

岩手県公立学校退職校長会

盛岡会だより

第226号



■発行年月日：令和7年7月1日（火）
■発行：岩手県公立学校退職校長会盛岡地区会
■事務局：☎020-0108 盛岡市東黒石野
■印刷所：(有)セーコー印刷 盛岡市下ノ橋町2-23

代表 吉川 健次

TEL 019 (651) 3606

私の「杖言葉」

第28班 坂本行雄

どなたの言葉か忘れたが、「仰ぐべき師を持たぬ人生は大きな不幸である」という。ならば私は、幸福な人生を歩んだな、と感謝の念を持つ。

教頭時代、これでもかこれでもかというぐらい仕事に明け暮れる時期があった。入院こそしなかったが、その寸前までいったこともある。しかし、不思議にも、「辞めたい」という気持ちは起こらなかった。むしろ、仕事を通してこれまでとは違う「学び」・「気づき」があり、身になっていく感覚さえあった。

「障がいのある子の誕生は、人である限り避けられないのです。何万分の一の確率で発生するのですから。その子は背負わされているのです。自分の意志にかかわらず。だからこそ、悲しい思いをさせてはならないのです。ましてや、暴力・いじめなど許されるはずはありません」

S校長先生の、4月1日における経営方針のひとつである。毅然とした声は今も耳に残っている。この後の私の教育実践の大きな杖言葉になったの言うまでもない。

「わが孫もこの学校に入れて、先生方に教育をお願いしたいと心から思いました」これは、行事が終わるたびにI校長先生が私たち職員のをねぎらう言葉であった。何度となく聞くうちに、「わが子・孫を入れたいと



思う学校」をつくることだが、「地域から信頼される学校」づくりにつながるのではないかと気づかされた。この言葉を「合言葉」に、職員とともに実践に励んだ校長時代を懐かしく思い出す。

Y校長先生は、「おじぎ」と「立ち姿」の美しい女性校長であった。校長先生を呼び止めては、「校長先生、おはようございます」とおじぎを付けた挨拶をし、褒められて教室に向かう子どもたちの姿が、今でも目に浮かぶ。「今日の授業は誰のための授業でしょうか」「この行事を通して、子どもたちにどんな力がついたのでしょうか」「このことは、本当に子どもたちの幸せにつながりますか」。

ドキツとする言葉の数々で、「まあ、いいか」とする私の心、否、職員のことを修正してくださるのであった。

「人を動かす言葉」を生み出すには、ものごとの本質を見逃さぬ観察力と、幅広い分野の読書による人間性の修養が重要であることを教わった2年間であった。

退職後縁あって二つの児童センターに勤める機会を得た。地域から推薦された職員とともに、あれこれと実践を重ねてきた。その大きな支えは、教えていただいたあの「杖言葉」である。

「所長先生、お客様が来るのにこんなくつの置き方は恥ずかしいですよ」とぼやきながら、全員分の中ぐつをそろえる男の子が現れた。また、「この図鑑は、とても勉強になります。所長先生、このシリーズを買ってくださいませんか」と、申し出る女の子も出てきた。

打てば響く子どもたちとの暮らしを、もう少し楽しみたいと思うこの頃である。

令和7年度 盛岡地区会定期総会

日時 令和7年5月17日(土) 15時〜16時50分
会場 サンセール盛岡 参加者54名

冒頭、昨年度ご逝去された15名の物故者に
対し全員で黙祷を捧げた。

1 開会のことば

菅原 壽 副会長
吉川 健次 会長
今年の県研修・親睦会は、盛岡地区が主管
であり、60周年記念
大会と併せて開催
します。9月につな
ぎ温泉ホテル紫苑
で行い、講演会講師
には「第46代南部家
当主、南部利文氏」
をお願いしていま



吉川会長

す。二日目には盛岡市内施設5か所の見学研
修となります。皆さんで参加し、祝い、研修・
親睦を深めましょう。

また、本日の議題にもあります「平和を考
える絵本プロジェクト」、これは今年で4年
目になりますが、皆様のご理解とご支援をよ
ろしくお願いいたします。昨年度は能登半島
地震への義援金もお願いして石川県退職校長
会へお贈りし、丁寧なお礼状をいただいでお
ります。

今年度は12名の班長さんが代わられます。
これまでの班長さんには感謝するとともに新
しい班長さん方には何卒よろしくお願いいた
します。そしてこの春17名の新加入の方々
があり大歓迎です。本日は5名総会に参加い
ただいでおります。(二人ずつ紹介)

本年度の事業としては、年2回の班長会、
年4回発行の会報、7月の合同研修会、10月
のこの指とまれ事業、11月の研修・慶祝会
と計画しています。皆様のご協力をどうぞよ
ろしくお願いいたします。

3 感謝状贈呈

- ・第1班班長 壽 哲夫様 (12年間)
- ・第19班班長 伊藤 和史様 (10年間)
- ・第25-1班班長 畠山 博明様 (6年間)
- ・第30-3班班長 川守田 毅様 (6年間)

4名の方はご欠席のため紹介のみで、後日、
事務局より「感謝状、祝品、賞状」を届ける。

4 来賓祝辞

盛岡市教育委員会教育長代理
 盛岡市教育振興基本計画に則り、市教委で
は、学力向上やいじめ不登校対策に取り組み
子どもの命と人権を守るため誰一人取り残さ
ない教育の推進を徹底していく。

盛岡市小学校長会会長 有馬 賢様

コロナの制限無しでの教育計画により、児童
一人一人の個別最適な学びの実現化を目指し
岩手の教育をしっかり受け継ぎ発展させてい
きたい。

来賓紹介

盛岡市中学校長会会長代理 星 和子様

総務部長

岩手県退職公務員連盟盛岡支部長代理 木村 昂史様

副支部長

5 議長選出

齊藤 眞理子氏

6 議事録署名委員委嘱

富谷 行雄氏
佐藤 典子氏
書記指名



齊藤眞理子議長

林 勢津子理事
山口 道明理事

7 報告

(1) 令和6年度会務報告並びに収支決算報告
平政光事務局長が会務報告を、佐々木則子
経理部長が収支決算報告を行った。

(2) 令和6年度会計監査報告
樋下照男監事が、会計は適正に処理されて
いる旨の監査報告をした。

8 議事

第1号議案「令和6年度会務報告及び収支
決算書の承認について」は承認された。

ここで進行動議として、事務局長から、第
4号議案「役員選出」にあたり、選考委員会
の開催が提案された。選考委員、千葉仁一氏
(第6班)、小野寺くに氏(第20班)、川上良
治氏(第25班)、菊池直氏(第30-1班)、阿
部道子氏(第33班)の5名と小笠
原章理事は議場を
退席して廊下に移
動する。

第2号議案「令
和7年度活動方針
並びに事業計画
(案)について」

第3号議案「令
和7年度収支予算
(案)について」

和7年度収支予算
(案)について」



総会会場の様子

第4号議案 「令和7年度役員選出(案)について」

役員選考委員長の千葉仁一氏より本会規約第5条に則り、会長、副会長、監事が提案された。会長に吉川健次氏、副会長に菅原壽氏、監事に千葉史夫氏、樋下照男氏が選出された。任期は平成7・8年度の2か年である。

第5号議案

「班の再編成(合併)案について」

第6号議案

「この指とくまれ」事業(案)について

第7号議案

「平和を考える絵本プロジェクト(案)について」

9 その他

①会長挨拶及び役員委嘱

役員一覧の紙面を以って今年度の役員委嘱がなされた。顧問の西村倬郎氏、佐瀬壽朗氏、木村幸治氏の紹介に続き、新任理事の熊谷幸一総務部長、熊谷雅英厚生部長、佐藤精晋研修部員の紹介があった。

本年度の役員は次の通りである。(敬称略)

○顧問 .. 西村倬郎、佐瀬壽朗、木村幸治

○会長 .. 吉川健次

○副会長 .. 菅原壽

○監事 .. 千葉史夫、樋下照男

○理事

・総務部 .. 熊谷幸一(部長)、館澤卓宏(県事務局長)、大西洋悦(県事務局次長)、平政光(事務局長)、小笠原章(事務局次長)

・研修部 .. 篠田宜道(部長)、林勢津子、陳ケ岡安雄、佐賀敏子、佐藤精晋

・厚生部 .. 熊谷雅英(部長)、鳥羽真喜子

・経理部 .. 佐々木則子(部長)、山口道明

新班長については議案書の盛岡地区会組織一覧の通りで、来週の班長会で再度紹介する。

②退任理事の紹介及び感謝状贈呈

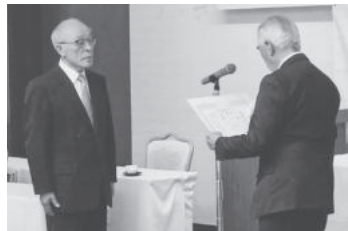
退任される総務部長の澤村憲昭氏へ会長より感謝状が贈呈された。(下記写真)澤村氏は事務局長9年、総務部長2年の計11年間理事として活躍された。

10 諸連絡

11 閉会の言葉

菅原 壽 副会長

新会員歓迎親睦会 参加者42名



定期総会終了後、サンセール内の別室に会場を移し、令和7年度新会員歓迎親睦会が開催された。

新会員7名と来賓2名を迎え総勢42名での親睦会は、和気藹藹の雰囲気の中お酒を酌み交わして盛大に行われた。

会の進行は厚生部の熊谷雅英部長(新任)と鳥羽真喜子理事が担当し、菅原壽副会長の開会のことばに続き吉川健次会長から歓迎の挨拶があった。

「新会員になられた17名の皆さん、ようこそ退職校長会へ。本日はそのうち7名にご参加いただきありがとうございます。歓迎の意を込め楽しく大いに飲みたいものです。」

私は研修部長として役員に入り、一昨年、昨年と会長を務めてきました。会では様々な活動を行っておりますが、新しく入られた方も進んで活動に参加してほしいと思います。

歴史と伝統のある岩手県退職校長会の一員として、一緒に頑張っていきましょう。」

○新会員紹介

出席された新会員7名は壇上で紹介され、その後のスピーチでそれぞれの現況やこれからの抱負等を話された。

乾杯は、岩手県退職公務員連盟盛岡支部副支部長の木村昂史様にお願ひした。

懇談は7卓のテーブルを移動しながら、懐かしい仲間との歓談や新会員への激励などで大いに盛り上がり、親睦を深めつつ楽しい時間を過ごすことができました。

歓談の終盤に「みんなで歌いましょう」という歌の時間が設けられた。今年も西郷晃氏のギターで歌「乾杯」が披露され、「乾杯・・・」の部分は、皆さんで声を合わせて乾杯した。それに引き続いて全員で『青い山脈』を声高らかに歌い上げた。

最後は木村幸治顧問の万歳三唱で新たな年度への決意を込めて閉会となった。



新会員、左から、前川岳詩氏、加藤暢之氏、杉本光生氏、高畑嗣人氏、三浦隆氏、泉澤毅氏、中村幸子氏



歌のステージ

令和7年度 第1回班長会

日時 令和7年5月23日(金)
10時～11時30分
会場 中央公民館 参加者47名

第1回班長会は、先に行われた盛岡地区会定期総会の内容を最前線で活動する班長各位に共通理解していただくものである。

1 開会のことば 菅原 壽副会長

2 挨拶 吉川 健次会長



会長挨拶の様子

本日ご出席の方の中には、県の定期総会、盛岡地区会定期総会と3回もお出でになつていらっしゃる班長さんもあるかと思ひます。さて、今年度は役員改選

の年でした。新部長として、熊谷幸一総務部長、熊谷雅英厚生部長、そして、佐藤精晋研修部員の3名が新しい役員となりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

新しく班長になられた方は12名です。班長さんは、本部役員と会員とをつなぐ大切な役職です。会報等を配付しながら、会員の動向をつかんでいただきたいと思います。他地区では孤独死された方もおられたと聞いております。世間話でも結構ですので、連携を密にとつていただきたいと思います。

今年、結成60周年記念大会として第51回県研修・親睦会「盛岡大会」が、9月18・19日になぎ温泉ホテル紫苑で開催されます。班長さんには実行委員としてご協力をお願いいたします。また、班長さんには会費の集金をはじめ「平和を考える絵本プロジェクト」の寄付金の集金と大変ご苦労をおかけしました。寄付金で小学校へ、そして中学校への絵本の配付もできればと考えております。

盛岡地区会の会員数は、新入会員17名を加えて、446名でスタートしております。会員の皆様のご協力を得ながら今年度の活動を推進してまいります。7月の日本教育会盛岡地区会との共催での「合同研修会・親睦会」、10月の「この指とまれ」事業、11月の研修・慶祝会。班長さんはじめ多くの方々のご参加で盛り上げていただければと存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

3 新任班長の紹介並びに委嘱、役員紹介

今年度の新任班長が紹介・委嘱された。
○田村忠氏(1班)、富谷行雄氏(10班)、小岩和彦氏(11班)、熊谷哲也氏(11班)、今野吉章氏(19班)、宮野光二氏(24班)、中村庄藏氏(28班)、佐々木健氏(30班)、工藤寿夫氏(30班)、鈴木亨(30班)、吉田昌陽氏(34班)、佐藤孝氏(35班)、以上12名。

続いて、今年度の役員紹介があった。(定期総会の役員委嘱の欄参照)

4 司会者選出

小野寺くに氏



小野寺くに氏

5 令和6年度会務報告

6 協議

- (1) 令和7年度活動方針及び事業計画について
- (2) 班組織の確認と会員数、新入会員等について

- (3) 盛岡地区会の当面の課題について
- (4) 平和を考える絵本プロジェクトについて
- (5) 日本教育会岩手県支部盛岡地区会との合同研修について
- (6) 「この指とまれ」事業について
- (7) 結成60周年記念大会第51回県研修・親睦会「盛岡大会」について
- (8) その他(各班の現状と課題)

協議・協議内容は先日の盛岡地区会定期総会で承認されているので、各部からの提案内容を確認して追認した。

○免除会員に関して・・・平事務局長からまずは事務局へ相談をしていただきたい。健康面とかご家族との相談を経て理事会で協議し対応していくとのことであった。

○平和を考える絵本プロジェクトの募金状況について・・・本日までで今年度の必要経費に到達している。今後の状況によっては中学校への贈呈等検討していく。以降の経過や取り組みについては「盛岡会だより」で報告する。

7 連絡事項(配付物)の確認

8 閉会のことば 菅原 壽副会長

新入会員からひとこと

38年間の感謝、そして新たな一歩

第3班 久慈 孝



これまで教育の現場に携わり、多くの生徒、保護者、同僚の皆様とともに歩んできました。この38年間、支えてくださった皆様のおかげで、充実した日々を送ることができました。心からの感謝を申し上げます。

4月から一般社団法人岩手県PTA連合会に勤務しております。これまでの経験を活かしつつ、新たな一歩を踏み出すことになりました。これまでの縁を大切にしながら、新しい環境で自分自身をさらに成長させていきたいと思えます。皆様への感謝を胸に、新たな道を歩んでまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

新しい気持ちで

第7班 小野寺 満



これまで多くの皆様にご指導・ご支援をいただき、無事役職定年を迎えることができました。改めて、お力添えを賜りました全ての皆様に感謝申し上げます。

4月からは、盛岡市立仙北中学校教諭として勤務しております。また、拠点校指導教員との役目をいただき、盛岡市立乙部中学校、滝沢市立滝沢第二中学校の計3校にて、初任者の指導に努めております。教職の道を歩み始めた若き走者達が、自分

らしく自走していけるよう、支援・指導してまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

新たな出会いの中で

第12班 佐藤 勤



昭和62年より38年間、たくさんの皆様のご指導ご支援をいただき、教員生活を終えることができました。多くの皆様との出会いに心より感謝申し上げます。

4月からは加賀野児童・老人・地域活動センターの副所長としてお世話になっております。施設利用者への対応、施設管理や地域の老人クラブの事務局、グラウンド・ゴルフクラブの事務局等、慣れるまでに少々お時間をいただくことになりました。この出会いを大切に、少しでもお役に立てるよう力を注いでまいります。岩手県公立学校退職校長会の皆様、今後ともよろしくお願ひいたします。

教育への新たななかかわり

第14-1班 飯岡 竜太郎



この度、38年間の教員生活は何とか終えることができました。初任の頃から振り返りますと、先輩の方々をはじめ、多くの周りの皆様に迷惑をかけ通しましたが、その中でも、自分なりにひたむきに教育に取り組んできたと思っております。日々反省の毎日でしたが、たくさんの子供たちの人生の一部分にかかわれたことは、大きな喜びでありました。4月から、盛岡大学で勤務しております。

新たな教育へのかかわりとして、つたないながらも教育に携わってきた経験を生かしながら、これからの教育を担う教員志望の学生に、教職の魅力ややりがい伝えていきたいと思っております。

『恩返し』

第16班 泉 澤 毅



これまでの教員生活において、様々な方々からご指導ご支援をいただき、何とかその生活にも一区切りの終止符を打つことができました。今は感謝の気持ちと、残りの人生をどう歩んで行けば良いのかとの不安な気持ちが入り交じっているのが正直なところです。

そんな折、お声をかけていただき退職校長会の一員に加えていただくことになり、本当に心強い気持ちで一杯です。4月より盛岡市中央公民館で勤務しております。これからも経験豊富な諸先輩方から様々な学びながら、これまでのいただいた恩を少しずつでも返して参りたいと気持ちを新たにしております。

「教職の魅力」を次代へ

第18班 三浦 隆



教員生活の38年間は、困難なことも多くありましたが、その時々の課題に一所懸命に取り組み、子ども達の活躍と成長に触れながら、教員としてのやりがいや面白さを都度感じることができました。これまで支えてくださった多くの方々のおかげと感謝しています。

4月からは、岩手大学教職大学院で、学部卒と現職の両方の院生を相手にしています。これまで自分が経験した教職の醍醐味を伝えつつ、これからの岩手の教育をリードする教員の育成に資するよう、微力ながら努めていきたいと思えます。今後とも皆様からのご指導をお願いいたします。

新しい気持ちで、新しい道を



第20班 中 村 幸 子

多くのかたがたのご指導とご支援をいただき、36年間の教員生活を終えることができました。これまでの出会いや経験から、たくさんの喜びや感動、温かいお心をいただきました。小学校の先生になってよかつたという思いで、教員最後の日を迎えられたことは、幸せなことだと思っております。これまで出会った全ての方の心から感謝申し上げます。

4月からは、盛岡市中央公民館に勤務しております。社会教育という新たな分野での経験を通して、自分も成長できるよう精進してまいります。新しい気持ちで、新しい道を。今後ともよろしくお願いいたします。

感謝の気持ちでいっぱい



第20班 高 畑 嗣 人

昭和62年4月に新採用教員としてスタートして以来、たくさんの諸先輩方からのご指導と同期、後輩の皆様からのご支援をいただき、38年間の教員生活を無事に終えることができました。保護者、地域の方々からもたくさんのことを学び

ました。お世話になった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。4月から、盛岡市見前地区公民館長として新たな一歩を踏み出しております。縁あって高校から実家のあった慣れ親しんだ地域に恩返しする機会をいただきました。明るく元氣いっぱいの利用者の方々のため、心を尽くして参ります。今後ともよろしくお願いいたします。

学ぶ気持ちを忘れずに



第23班 長 島 香 乃 子

私の教員生活は、たくさんの皆様に支えていただきながら過ごした37年間で、あつたことを痛感しております。教員生活を思い出すたびに感謝の思いで胸がいっぱいになります。支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

4月から、盛岡大学教員養成サポートセンターの相談員として、教員を目指す学生さんと一緒に、数学・理科の問題や面接練習に取り組んでいます。教員になりたいという強い思いをもった学生さんたちのパワーをいただきながら、これからも学ぶ気持ちを忘れずに精進し、自分自身をより成長させていきたいと思っております。

初心に戻って



第30-4班 伊 藤 茂 美

役職定年後の生活を思い悩んでいた時、病休職員の方の代わりに数か月、算数の授業を受け持った。当初の不安をよそに日々の授業準備は楽しく、児童の

反応を考えながらの教材制作に心が躍った。「自分の生きる場所は教室なのだ。」との思いが固まり、常勤教諭の道を決めた。4月からの勤務地は滝沢市立滝沢中学校で、学年主任と週15時間の数学授業が校務分掌となった。久しぶりの中学校現場であり、ICTを活用した授業等、慣れないことは多いが、若い担任団と連携して学年経営にあたる日々は充実している。残り2年間、本当の退職まで初心を忘れずに業務にあたりたい。

感謝の思いと更なる成長を目指して



第31-1班 竹 花 正 太 郎

昭和63年4月、沢内村立沢内第一小学校勤務から教員人生がスタートし、最後の盛岡市立北厨川小学校を含め5ブロック6地区で多くの方々から大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

現在は盛岡市西部公民館で社会教育指導員兼専門支援員として勤務しております。これまでいただいたご支援とご教示を振り返りながら、教員としての経験を活かして利用者の方々や児童生徒たちと関わって参る所存です。

新たな気持ちで使命感をもち、更に自身の成長につなげていくことができればと考えております。よろしくお願いいたします。



特別支援教育充実のために



第32班 杉本 光生

これまで多くの皆様のご指導とご支援をいただき、36年間の教員生活を終えることができました。お世話

になった皆様に心から感謝申し上げます。4月からは、盛岡市教育研究所の専門研究員として勤務しております。今までと違い、目の前に子どもたちはおりませんが、引き続き、子どもたちのために仕事ができることを嬉しく感じております。

盛岡市の特別支援教育の更なる充実を目指し、微力ながら精一杯努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願

再び教壇に立つて



第33班 小石 孝紀

これまで出会った多くの皆様のご指導とご支援をいただきながら37年間の教員生活を終え、役職定年を迎えることができました。お世話になった皆様に、心より感謝を申し上げます。

4月からは、盛岡市立見前中学校で再任用短時間勤務教員として、初任者指導に携わると同時に自らも国語科の授業を実践しております。日々、初任の頃に感じた新鮮な気持ちで生徒たちと向き合い、授業を通して、将来に役立つ国語力の育成に励んでおります。中学生からこちらがパワーをもらう充実した毎日です。

今後ともよろしくお願いたします。

感謝の気持ちを胸に



第34班 前川 岳詩

多くの皆さまからのご指導とご支援をいただき、38年間の教員生活を務め終えることができました。お世話

話いただいた方々に、心から感謝申し上げます。4月からは、太田幼稚園に園長として勤務しております。太田は初任校・太田東小学校以来の勤務で、再び当地の教育に携われることにご縁と喜びを感じております。日々、発見と勉強、そして感動があり、充実した毎日です。幼小の連携促進や幼児教育の向上、公立幼稚園としての使命の全うをめざし、感謝の思いを胸に力を尽くしてまいります。今後ともご指導の程、よろしくお願いたします。

報恩謝徳の思い



第34班 加藤 暢之

令和4年度末、盛岡市立米内小学校を最後に退職しました。在任中、多くの皆様から公私にわたり、格別のご指導とご厚情を賜り、誠にありがとうございました。お陰様で35年間の教員生活を無事終えることができました。

退職後の令和5年度から、二戸市教育委員会の教育長として勤務しております。微力ではありますがありますが、これまでの経験を活かし、教育の充実と発展に全力を尽くして参りたいと、誠心誠意努力の日々を送っております。

この度は60歳を節目に本会に入会することとしました。より一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願申し上げます。

子どもの未来のため



事務局直属 八重樫 深雪

3月に還暦の集まりに行つて参りました。多くの同級生が退職、そして再任用を迎える中、女性が一つの職に長年従事することの難しさや誇らしさを感じて参りました。これも、これまで出会った多くの皆様のご指導とご支援のおかげです。お世話になった皆様に心より感謝申し上げます。

4月からは、盛岡白百合学園幼稚園に勤務しております。小学校と幼稚園の違い、公立学校と私立学校の違いなど、様々な違いに戸惑うと共に、新たな気づきや発見が多い中、子どもの未来のため、というのは、共通しております。心新たに精一杯努めて参ります。

新しいステージへ



事務局直属 川 越 浩子

これまで多くの方々にご指導とご支援をいただき、38年間の教員生活を終えることができました。お世話

になった皆様に心から感謝申し上げます。次は、在職中に取得した公認心理師の資格を活かして子供達や先生方に寄り添いたいと「0歳から18歳までの学びをつなぐまち」大槌町で、定住支援員として不登校の支援等を行つていきます。私自身、大槌町に移住し、新しい出会いにワクワクし、また、月に2回葛巻町で学校教育アドバイザーとして機会をいただき、ときどきする毎日を過ごしています。今後ともよろしくお願いたします。

おしらせ板

■祝 春の叙勲 瑞寶双光章

磯田 望様(第24班)
相模 貞一様(第24班)

教育界への多大なるご功績とご労苦に敬意を表し、お祝い申し上げます。

■令和7年度岩手県公立学校退職校長会結成60周年記念大会 第51回県研修・親睦会「盛岡大会」は、次の通り開催します。申し込みの締切(6月7日)はすでに過ぎておりますが、あらためてご確認いただきたくお知らせいたします。

〔期日〕

9月18日(木)～19日(金)

〔会場〕

・盛岡つなぎ温泉「ホテル紫苑」

〔日程〕

・一日目 記念式典・記念講演会
鎮魂の歌・児童生徒発表、記念祝賀会

・二日目 見学研修

〔記念講演〕

・演題 「藩校に学ぶ人づくりの精神」
・講師 第46代南部家当主
(もりおか歴史文化館名誉館長)

南部 利文氏

〔児童生徒発表〕

盛岡市立山岸小学校合唱部
盛岡市立仙北中学校合唱部

「この指とくまれ」事業

先人の足跡をたどる

～県内道路開削の先駆者 牧庵鞭牛～

〔日時〕令和7年10月1日(水)

〔内容〕江戸中期に和井内村(現在の宮古市)に生まれた県内道路開削の先駆者、牧庵鞭牛の足跡をたどる。

〔小学校道徳資料〕に掲載された

〔見学場所〕

宮古市新里生涯学習センター、
修行場、開削箇所、供養碑等

〔参加費〕未定

入館料、食事代、傷害保険料等

〔集合場所〕現地

※詳細は別紙チラシをご覧ください。

編集後記

今年には結成60周年記念第51回県研修・親睦会「盛岡大会」が開催されます。この60年間、大きな災害やコロナ禍を乗り越えながら歩んだ本会の姿を振り返ると共に、これからの社会の変化に柔軟に対応しながら未来の学校の応援団として、また自らもより豊かな人生を歩むことができるよう、気持ちを新たに参りたいものです。

巻頭言「私の『杖言葉』」では、坂本行雄氏が先輩方から学び得た言葉を今も大切にされ子供たちを慈しみ育てられている姿に感銘いたします。

「新入会員からひとこと」では17名の皆様の今後の抱負が伝わりました。

玉稿をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

